

水産物の市況について(平成27年7月及び8月)

—東京都中央卸売市場における平成27年7月(平成27年6月21日～7月20日集計)の市況と、
平成27年8月の市況見通し(前月との比較)—

I 平成27年7月の全体の市況

東京都中央卸売市場における総入荷量(水産物の生鮮品、冷凍品、加工品の合計)は前月と比べ減少となり、卸売価格(水産物全体の1キログラム当たり平均価格)は前月と比べやや強含みに推移しました。

II 平成27年8月の主要品目の市況見通し

「まいわし(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さけ・ます(塩蔵品・冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「さば(生鮮品)」

道東での操業が始まれば、入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は、大型サイズが獲れることからやや強含みに推移すると見込まれます。

「するめいか(生鮮品・冷凍品)」

入荷量は前月と比べやや増加すると見込まれ、卸売価格はやや弱含みに推移すると見込まれます。

「あじ(生鮮品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「まぐろ(冷凍品)」

入荷量は前月並みと見込まれ、卸売価格は横ばいに推移すると見込まれます。

「かつお(生鮮品)」

入荷量は前月と比べやや減少すると見込まれ、卸売価格はやや強含みに推移すると見込まれます。

「さんま(生鮮品)」

入荷量は前月と比べ増加すると見込まれるものの、卸売価格は、新物の割合が大きくなることから、強含みに推移すると見込まれます。

凡例(目安)

増減率	入荷量	卸売価格
0～2%	並み、横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	—

東京都中央卸売市場への総入荷量・卸売平均価格(概数)

(単位:千トン、円/kg)

	7月		前月		前々月	
	入荷量	価格	入荷量	価格	入荷量	価格
27年	37	978	42	934	41	937
前年	44	919	45	890	44	893

注1:入荷量及び卸売価格は、それぞれ前月の21日から当月の20日までの暫定数値。

2:入荷量は生鮮品、冷凍品、加工品の合計。

主 要 品 目 の 価 格

(単位:円/kg、%)

	東京都中央卸売市場卸売価格(概数)			
	7月	前月対比	前年同月対比	平年同月対比
いわし(生鮮品)	526	119	110	133
さけ・ます(平均)	835	99	97	127
(ぎんざけ塩蔵品)	783	100	83	113
(あきさけ塩蔵品)	648	100	166	133
(ときさけ塩蔵品)	972	100	108	117
(べにざけ塩蔵品)	972	100	88	107
(さけ類冷凍品)	830	100	100	137
さば(生鮮品)	458	143	136	146
するめいか(平均)	481	96	103	118
(生鮮品)	485	94	103	118
(冷凍品)	472	100	101	118
あじ(生鮮品)	733	134	108	121
まぐろ(冷凍品)	1,301	92	93	98
(めばち冷凍品)	851	98	86	89
(きはだ冷凍品)	695	96	72	80
(くろまぐろ冷凍品)	4,097	100	111	119
(みなみまぐろ冷凍品)	2,045	110	91	89
かつお(生鮮品)	484	65	96	88
さんま(生鮮品)	514	112	91	80

注1:品目により、市場で主流となる形態が異なることから、市況を把握する指標としてもっとも適当な形態についての価格データを掲載している。

注2:7月の価格は1～20日までの速報値を元に算出。平年とは平成22年～26年の加重平均値。

注3:さけ類冷凍品は、主として、ぎんざけ、あきさけ、ときさけ、べにざけ、アトランティックサーモンが含まれる。

注4:さけ・ます(平均)は、さけ・ます類全般の塩蔵品及び冷凍品が含まれる。

注5:まぐろ(冷凍品)は、めばち、きはだ、くろまぐろ、みなみまぐろが含まれる。

問い合わせ先:水産庁加工流通課企画調査班

代表 03-3502-8111

内線 6617 大橋、原、安井

直通 03-3591-5612